

平成30年度子どもゆめ基金助成金申請書

平成 29 年 11 月 4 日

独立行政法人国立青少年教育振興機構理事長 殿

郵便番号: 〒277-0000
住所: 千葉県△△市〇〇1-1
ふりがな: ゆめだいがくけんきゅうぐるーぷ
団体名: ゆめ大学研究グループ
代表者役職: 代表
ふりがな: いちかわ だいすけ
氏名: 市川 大祐



(記名押印又は署名)

子どもゆめ基金助成金交付要綱第4条の規定に基づき、助成金申請書を提出します。

Table with 2 rows and 10 columns: Activity plan table (その2) activity count. Row 1: Natural 1, Science 1, Exchange, Social contribution, Workplace, Comprehensive/Other, Reading. Row 2: Total activity count 1.

※1 活動計画表(その2)は、参加者の募集ごとに作成してください。ただし、異なる参加者に対して同じプログラム内容を複数回実施する場合は、1件にまとめて活動計画表(その2)を作成してください。

助成金交付申請額 合計 424,000円

Table with 6 columns: Name, Age, Home Address, Workplace/Affiliation, Contact Order. Rows include: 1. Ichikawa Daigo (50, Chiba Prefecture, Yume University, Contact Order 3). 2. Matsudaira Keiko (45, Chiba Prefecture, Homemaker, Contact Order 1). 3. Maehama Miki (40, Chiba Prefecture, Triangle Land, Contact Order 2).

- 注1. 団体の役員及び事務局職員等のうち、申請書の内容及び経費について責任を持って対応できる方を必ず3名記入してください。
注2. 記載された個人情報は、「(独)国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用しません。

(申請書)別紙様式1-A その2-1

様式A 活動計画表-1

※ 活動計画表(その2)は、参加者の募集ごとに作成してください。ただし、異なる参加者に対して同じプログラム内容を複数回実施する場合は、1件にまとめて活動計画表(その2)を作成してください。

(活動数合計 1 件中 1 件目)

団体名 ゆめ大学研究グループ

Table with 2 columns: ふりがな (からだの中のぞうき・そしきをじぶんのめでしらべてみよう) and 活動名 (身体の中の臓器・組織を自分の目で調べてみよう)

Table with 3 main columns: 活動の分野, 活動の種類, and 過去の活動実績. Includes checkboxes for various activity types like '体験' and '読書'.

Table for 活動場所 (ゆめ大学科学実験室) and 都道府県 (千葉県).

Table for 参加者を募集する範囲 and 募集地域 (千葉県内全域).

Table for 募集対象 (未就学児, 小学生, 中学生, 高校生, 大学生等).

Table for 募集人数 (子ども 20名 x 2回 = 延べ 40名).

Table for 募集方法 (チラシ, ポスター, 広報誌).

Table for 参加費 (有料 1,500円) and 共催 (予定なし).

Table for 活動期間 (8月18日(土) ~ 8月19日(日)).

Table for 参加者の安全管理 (傷害保険への加入, 安全対策, 健康管理).

|                   |                             |
|-------------------|-----------------------------|
| (活動数合計 1 件中 1 件目) | 団体名 ゆめ大学研究グループ              |
| ふりがな              | からだの中のぞうき・そしきをじぶんのめでしらべてみよう |
| 活動名               | 身体の中の臓器・組織を自分の目で調べてみよう      |

この活動を計画した目的やねらい(200字程度を厳守すること)

私達自身のことでありながらなかなか見ることのできない身体の中を題材とする。実際にヒトの臓器・組織を観察することで解剖学・組織学の知識を高めるとともに病理学等も紹介し、体の正常な状態、異常な状態について、さらには生命とは何かについて考えてもらう。参加者自らが作成した標本を自ら観察する体験の中で生命科学に対する理解・関心を深めるとともに、私達の体を題材とすることで身近な科学そのものに関する興味を引き出したい。

|                                |                            |   |
|--------------------------------|----------------------------|---|
| 活動の目的やねらいを達成するために必要な具体的なプログラム名 | 具体的なプログラム名とプログラム内容を対応させること | プログラム名と主なポイント(箇条書きで3つまで)  |
| <具体的なプログラム名>                   |                            | <主なポイント>  |
| 組織の標本づくり                       |                            | 参加者が、身体の臓器・組織の構造とその各部の役割、各部位の関連を考えながらアルコール標本、染色標本等を作製する。                        |
| 肉眼観察・顕微鏡観察                     |                            | ・身体の構造と機能について、観察し考察する。正常な臓器・組織だけでなく、病気によって異常な状態になった組織・臓器標本もあらかじめ準備しておき、比較観察を行う。 |
| ディスカッション                       |                            | ・身体の構造と機能について学んだことをグループで話し合い、生命について、他者の意見も取り入れ、自分自身で考えをまとめる。                    |

| 月 | 日  | 曜日 | 時間    | プログラム内容(開始時間と終了時間をいれること)                       |
|---|----|----|-------|--|
| 8 | 18 | 土  | 9:00  | 集合   |
|   |    |    | 9:20  | 開会式  |
|   |    |    |       | 本日の体験活動のガイダンスと諸注意                              |
|   |    |    | 9:30  | 講義 病理学の講義 (市川)                                 |
|   |    |    | 10:00 | 講義 自分の身体についての講義と染色実習に関する講義 (市川)                |
|   |    |    | 11:00 | 実習①標本づくり 臓器・組織のアルコール標本等の作製 (■■■、市川)            |
|   |    |    | 12:00 | 昼食   |
|   |    |    | 13:00 | 実習②標本づくり 染色標本の作製 (■■■、市川)                      |
|   |    |    | 14:30 | 肉眼的観察 作成した標本の肉眼観察、顕微鏡観察 (■■■)<br>病理組織・臓器との比較観察 |
|   |    |    | 15:30 | ディスカッション グループで話し合う 各自のまとめの発表 (■■■、市川)          |
|   |    |    | 16:30 | 本日の学習のまとめとアンケート調査                              |
|   |    |    | 17:00 | 閉会式  |
| 8 | 19 | 日  |       | 上記内容と同様の活動を実施する。                               |

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 指導者名                  | 【標本づくり】 ■■■ ■■■ △△大学教授(外部講師)<br>【肉眼的観察】 同上<br>【ディスカッション】 同上<br>市川 大祐 ゆめ大学教授(内部講師) |
| 当日活動に携わる指導者等の人数 (実人数) | 指導者 3 名 協力者 2 名<br>(うち、団体構成員の人数 2 名)  |

|   |                   | 団体名      | ゆめ大学研究グループ   |   |                      |
|---|-------------------|----------|--|---|----------------------|
| (活動数合計 1 件中 1 件目)                       |                   | 活動名      | 身体の中の臓器・組織を自分の目で調べてみよう   |   |                      |
| 区 分                                     |                   | 金額(円)    | 積算内訳 (積算根拠のない経費は、B. 助成対象外経費といたします)   |   |                      |
| 支出の部                                    | 助成対象経費 A          | 謝金       | 72,000   | 指導者(当日)2名 10,000円×2名×2日 = 40,000 円<br>指導者(当日)2名(院生) 8,000円×2名×2日 = 32,000 円       |                      |
|   |                   | 旅費       | 7,000  | 指導者2名 1,000円×2日 = 2,000 円<br>指導者2名 2,000円×2日 = 4,000 円<br>協力者2名 500円×2日 = 1,000 円 |                      |
|   |                   | 雑役務費     | -  | = 円<br>= 円<br>= 円   |                      |
|   |                   | 印刷製本費    | 50,000   | 募集案内  | 10円×2000枚 = 20,000 円 |
|   |                   |          |  | ポスター  | 60円×300枚 = 18,000 円  |
|   |                   |          |  | テキスト  | 300円×40冊 = 12,000 円  |
|   |                   | 通信運搬費    | 22,960   | 募集案内(240校)  | 82円×240校 = 19,680 円  |
|   |                   |          |  | 参加者への連絡用  | 82円×40通 = 3,280 円    |
|   |                   | 借料損料     | -  | = 円<br>= 円<br>= 円   |                      |
|   |                   | 消耗品費     | 284,300  | プリンタラベル   | 900円×2袋 = 1,800 円    |
| インク                                     | 1セット = 2,100 円    |          |  |   |                      |
| 修了証書用紙                                  | 30円×40枚 = 1,200 円 |          |  |   |                      |
| 実験用消耗品                                  | = 279,200 円       |          |  |   |                      |
| 経済的に困難な状況にある子どもを対象とする活動において特に助成の対象となる経費 |                   | -        | = 円<br>= 円<br>= 円  |   |                      |
| 小 計 A                                   |                   | 436,260  |  |   |                      |
| 助成対象外経費 B                               |                   | 56,200   | 保険料(参加者・指導者) 200円×(20+3)×2日 = 9,200 円<br>昼食弁当代(参加者) 800円×40人 = 32,000 円<br>指導者謝金(事前打合せ) 5,000円×3名 = 15,000 円<br>= 円<br>= 円 |   |                      |
| 団体の自己資金でまかなう経費 C                        |                   |          | ← 自己資金 を充当すること (積算内訳の記入は不要です)  |   |                      |
| 支出の総額 (A+B+C)                           |                   | 492,460  | ※ 収入の総額 と一致させること   |   |                      |
| 収入の部                                    | 子どもゆめ基金 助成金交付申請額  | 424 ,000 | ← 小計 A の千円未満を切り捨てる<br>かつ、活動規模別限度額(市区町村規模:100万、都道府県規模:200万、全国規模:600万)を超えないこと  |   |                      |
|   | 参加費収入             | 60,000   | 1500円×20人×2日 = 60,000 円<br>= 円   |   |                      |
|   | 補助金・寄附金等          |          |  |   |                      |
|   | 自己資金              | 8,460    | ← C ≤ 自己資金 となること   |   |                      |
| 収入の総額 (=支出の総額)                          |                   | 492,460  | ※ 支出の総額 と一致させること   |   |                      |